

# 決算特別委員会審査概要

平成29年度の一般会計及び特別会計(5会計)の決算が8月27日に市長から提案され、議会は議長及び議会選出監査委員を除く19人の委員で構成する決算特別委員会(委員長・谷田部一之)に付託しました。委員会は、9月21・25・26日の3日間審査を行い、平成29年度狛江市一般会計決算の認定について「など6会計についてはいずれも認定しました。一般会計決算の主な質疑は以下のとおりです。」

## 総括質疑

- ・平成29年度の人口の増加数と増加率は。
- ・財政を改善した一つに市税の徴収率の改善があるが、改善にはどのようなことを行ったのか。
- ・公立保育園で2園が民営化されたが、財政への影響額は。
- ・待機児童対策について、平成25年以降に新設された保育園の数と定員増の数は。
- ・多摩川の土手天端の舗装について、未舗装の部分が残っているがどのように残っているのか。
- ・平成29年度決算は実質収支で16億3189万円の黒字となっているが市の評価は。
- ・子どもの貧困問題が社会問題となっているが、取り組み状況は。
- ・平成29年度、学童の待機児は83名となった。今後の待機児の見込み、対策として検討していることは。
- ・災害対策において、災害死者を出さないことが必要になってくると思うが、市長の災害対策への考え方は。
- ・平成29年度を終え、市が自治体として進むべき方向性は将来を見据えてのものになっているのか。

- ・異次元の高齢化社会を迎えつつある現状で、今後の財政運営に向けての取り組み姿勢は。
- ・多摩川に関する施策について、環境基本計画に多摩川の利活用が入った経緯は。
- ・平成23年度から平成29年度まで、各年度の基金残高、連結負債残高はどうであったのか。
- ・市長の選挙公約で、人にやさしいまちづくりがあった。やさしいイコール納税猶予というのは違うと思うが、今後の徴収政策についての見解は。
- ・市の財政力指数を平成24年度決算と平成29年度決算を比較した場合、経常収支比率等はどうに変化したのか。
- ・ふるさと納税による市税の減収の中で、必要な歳入の確保ができたのか。
- ・放課後児童健全育成事業について、指導員に対して特別支援に関する研修、理解、啓発に関し行ったことは。
- ・市には、不登校となっている約60人の児童・生徒がいる。さまざまな対策がとられているが、取り組みの課題と対策は。
- ・認知症への対応として、認知

症初期集中支援チーム活動を開始したが、平成29年度の実績と課題は。

・8050問題について、親亡き後、自宅を寄附するので、子供の面倒をみてほしいとお願いされた場合の対応は。

・グローバル人材の育成を実現するためには、子供たちの体験活動として相互交流が重要である。市の考えは。

・過去5年間で法人市民税額が

## 平成29年度 会計別決算状況

区分	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額
一般会計	285億8,275万4千円	275億670万4千円	10億7,605万円
国民健康保険特別会計	92億8,899万5千円	90億7,124万3千円	2億1,775万2千円
後期高齢者医療特別会計	19億1,862万5千円	19億1,651万円	211万5千円
介護保険特別会計	63億4,349万7千円	61億6,827万9千円	1億7,521万8千円
下水道特別会計	20億5,017万6千円	18億6,116万7千円	1億8,900万9千円
駐車場事業特別会計	2,427万3千円	2,413万円	14万3千円
合計	482億832万円	465億4,803万3千円	16億6,028万7千円

たばこ税額を超えたことがあるのか。

・住宅セーフティネット法に基づく居住支援の取り組みは、地域福祉課とまちづくり推進課がかかわっているが、今後の部署で責任を持って行うのか。

・今年度の障がい者法定雇用率が達成されていないことが明らかになった。今後の取り組みは。

・市税で均等割が今3500円、所得割が6%と理解しているが、26市における市税と所得割はどのようになっているのか。

・庁舎管理手数料について、予算額に対して決算額は幾らになったのか。

・市役所駐車場の利用状況で、市役所や市民センターの利用者数とそれ以外の利用者数の割合は。

・平成29年度の特許詐欺被害件数と自動通話録音機対応による特殊詐欺防止対策の強化策は。

・通信教育講座受講料助成受給者について、平成29年度は48人の職員が受講しているが受講内容は。

・ラ・フォル・ジュルネ音楽推進関係費について、平成29年度の取り組み状況は。

・情報記録媒体保管委託について、詳細な内容とその効果は。

・狛江市は平和首長会議の一員として、平和首長会議行動計画に基づき具体的に何を取り組んできたのか。

・市民活動支援センター関係費について、こまえくぼ1234の委託料として幾ら支払っているのか。

・部局別職員数について、市役所に来る市民の方が正規職員と嘱託職員の区別はできるのか。

・広報こまえの折り込み手数料について、平成28年度と比べて11.9%減になっているが要因は。

・証明書コンビニ交付事業について、証明書の取り忘れ、カードの紛失など、平成29年度全体の紛失件数は。

・自動交付機では、以前に印字誤りの不具合が発生したが、コンビニ交付サービス開始か

## 【歳出】

【総務費】

・平成29年度の特許詐欺被害件数と自動通話録音機対応による特殊詐欺防止対策の強化策は。

・通信教育講座受講料助成受給者について、平成29年度は48人の職員が受講しているが受講内容は。

・ラ・フォル・ジュルネ音楽推進関係費について、平成29年度の取り組み状況は。

・情報記録媒体保管委託について、詳細な内容とその効果は。

・狛江市は平和首長会議の一員として、平和首長会議行動計画に基づき具体的に何を取り組んできたのか。

・市民活動支援センター関係費について、こまえくぼ1234の委託料として幾ら支払っているのか。

・部局別職員数について、市役所に来る市民の方が正規職員と嘱託職員の区別はできるのか。

・広報こまえの折り込み手数料について、平成28年度と比べて11.9%減になっているが要因は。

・証明書コンビニ交付事業について、証明書の取り忘れ、カードの紛失など、平成29年度全体の紛失件数は。

・自動交付機では、以前に印字誤りの不具合が発生したが、コンビニ交付サービス開始か

らの不具合等の件数と主な内容。

【民生費】

・敬老金について、いつ始まった事業なのか。現在の施策として目的を果たしているのか。

・福祉避難所への椅子移動避難補助具(JINKI)について、全避難所への配置が必要ではないかと思うが、市の見解は。

・避難行動要支援者事業について、平成29年度に新しく避難行動要支援者避難支援連絡協議会を設置しているが、設置経緯は。

・視覚障がい者情報支援について、点字プリンター導入の経緯と、これまでの利用状況は。

・国民健康保険税の値上げが行われたが、値上げの理由と平均値上げ金額は。

・保育所等児童運営費について、待機児童対策推進本部を設置したが、その成果は。

・プレーパークについて、オープンからの利用者実績と、平成29年度に取り組んだことは。

・保育園・学童等情報メール配信業務委託について、システム導入の経緯は。

【衛生費】

・地球温暖化対策関連事業の事業内容と実績は。

・環境美化推進事業について、平成29年度に路上喫煙等の制限に関する条例改正検討委員会が行われた。主な論点と改善点は。

・乳がん検診について平成29年度の予算では乳がん検診受診率を何パーセントと見込んで算出したのか。また実績は。

・在宅医療・介護連携相談支援の窓口はどこに設置されるのか。

【農業費】

・市民農園関係費について、2園を開園した効果並びに課題は。

・南部地域に市民農園を開設してほしいと思うがいかがか。

【商工費】

・創業支援事業関係費について、特定創業支援セミナーが初めて実施されたが、今後の展開は。

【土木費】

・交通事故ゼロ推進関係費について、安心安全交通ブックを作成した目的は。

・都市計画公園整備費について、歴史公園の用地取得ができずに繰り越しになったが、どの部分が完了したのか。

・コミュニティバスの乗車人数について、5年間でどのくらい増えているのか。

【消防費】

・災害対策関係費について、避難場所表示板設置の目的、概要は。

【教育費】

・「ガク☆チキ」の内容、発行部数と配布方法は。

・Q-Uアンケートの結果でどんなことが読み取れるのか。また学校現場では結果をどのように活かしているのか。

・学校安全対策費について、通学路の安全対策推進会議の内容とメンバーは。

・就学援助の新入学学用品費について、平成29年度から3月支給となったが、前倒しにより事務作業がどう変わったのか。